

令和6年(2024)度和歌山県手話通訳者養成講座「手話通訳Ⅱ」

1. 目的：ノーマライゼーション（障害のある人も家庭や地域で通常の生活ができるようにする社会づくり）の理念の実現に向け、聴覚障害者の社会参加が進むように、手話通訳者として必要な知識を身につけて、手話通訳上必要な手話語い、手話表現技術などを習得することを目指します。
2. 主催：和歌山県聴覚障害者情報センター（指定管理者：一般社団法人和歌山県聴覚障害者協会）
3. 講座内容：（1）厚生労働省で定められたカリキュラムを基に実施します。
（2）2024年3月2日から2024年8月10日までの17日間で、全日本ろうあ連盟出版のテキスト『手話通訳者Ⅱ』を使用し学習を行います。
（3）全日程の80%以上出席（**講義必須**）した人は、講座最終日に実施する「進級試験」を受験し、合格者は手話通訳Ⅲに進むことができます。

※出席率の取り扱いについては、裏面をご確認ください。

4. 会場：①和歌山会場 … 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛
（和歌山市手平二丁目1-2 TEL：073-435-5200）
②串本会場 … ・串本町文化センター（串本町 2427 番地 TEL：0735-62-0006）
・串本町民文化センター（串本町西向 450 TEL：無人のため無し）

※申し込みができるのは1会場のみとします。

5. 定員：各会場 25人（定員超過の場合は抽選）
6. 応募資格：県内に居住する手話通訳者Ⅰ受講修了者
7. 受講料：無料（ただし、別途テキスト代が必要）
「テキスト 手話通訳Ⅱ」 3,080円（DVD付、税込）
「講義テキスト」 1,980円（税込）
8. 休講：講座当日の午前6時に**県内に暴風、大雨、洪水警報が発令された時は休講とします。**
午前6時以降に、警報が解除されても休講です。
※感染拡大によっては、講座日程が変更する場合があります。
9. 申込締切：令和6年（2024年）2月21日（水）必着
10. 申込方法：別紙申込書に必要事項を記入のうえ、下記あてにFAX又は郵送でお申し込みください。
11. その他：録音、録画が出来る（スマートホン等）を活用する講座がありますので毎回ご持参ください。
12. 申込先及び問い合わせ先：640-8319 和歌山市手平二丁目1-2
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛6F 和歌山県聴覚障害者情報センター
FAX：073-421-6411 TEL：073-421-6311
Mail：w.d.center@watyosyokyo.or.jp

★受講にあたってのお願い★

- 当講座は、手話通訳者の登録（合格）を目指します。
- 登録（合格）後は、手話通訳者として活動していただけます。
- 聴覚障害者団体等に関する行事または手話サークルに意欲的に参加してください。

★手話通訳者養成講座の出席率の取り扱いについて★

【基本の出席率】

＜原則＞ 全日程の80%以上（講義は全出席）の出席が必要です。

【出席率に関する緩和について】

以下の事由があった場合は出席率80%未満でも未受講の講座を翌年度に受講し、2年間の合計で80%以上の出席率に達したときは当核講座の修了とします。ただし、1年目で50%以上の出席をした者に限ります。

- ①親族（2親等以内）の冠婚葬祭
- ②インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症等への罹患及び濃厚接触者としての自粛
- ③天災や人身事故など、公共交通機関や道路のインフラ遮断

※上記の事由を事前に主催者へ連絡し、所長の承認を得る必要があります。

※上記の事由の証明できるものの提示をお願いする場合があります。

★同一講座の受講期限について★

- 同一講座での受講期限は当核講座出席率80%達成後の5年間とします。
- 期限が過ぎてしまった場合、一定期間（2年程）に手話サークル、聴協各行事への参加や活動、手話奉仕員養成講座、手話に関する教室などに参加し、再度手話通訳者Ⅰへ申し込むことができます。

令和6年(2024)度和歌山県手話通訳者養成講座 手話通訳Ⅱ 申込書

和歌山会場 ・ 串本会場

希望会場を☑ご記入ください。

申込日 年 月 日

フリガナ				年 令	才
氏名					
住所	(〒 —)				
TEL/FAX	TEL ()	—			
	FAX ()	—			
手話検定	級	手話学習年数	年		
手話奉仕員登録の有無	有 ・ 無				
登録先					
テキスト	要 ・ 不要				
講義テキスト	要 ・ 不要				
手話通訳Ⅱ 受講年数	初めて ・ 受講歴あり → 初受講【 】年				
備考					

※テキスト代 手話通訳Ⅱ 3,080円 (DVD付)

※講義テキスト 1,980円 は講義の受講に必要です。(税込)